

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構との審査の進め方に関する面談

2. 日時：令和元年12月4日（水）9：30～10：20

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

小野安全規制管理官（研究炉等審査担当）、森光係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部

奥田部長 他2名

5. 要旨：

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）から、配布資料に基づき、試験炉施設に係る審査の進め方について相談があった。

審査の進め方に関して、原子力規制庁から機構に対し以下の指摘をした。

- 他の原子炉施設設置者を含め、複数の施設の審査を並行して行っているため、申請内容に応じて優先順位付けを行う必要がある。
- 申請の質を上げてもらう必要がある。例えば、次のことが必要である。
 - 設工認の分割申請の在り方を見直す（分割を減らす）。
 - 補正申請を速やかに行う。

これら指摘に対し、機構から了解した旨回答があった。

6. 事業者配布資料：

- ・ 許認可審査対応スケジュール